

創造と変革を先導する産学循環型人材育成システム

代表校：東北大学

連携校：熊本大学・大阪公立大学・立教大学

創造と変革を先導する産学循環型人材育成システム（代表校：東北大学）【中核拠点】

履修証明プログラム「産学連携教育イノベーター育成プログラム」（AIBET）

Academia-Industry Bridge Program for Educational Transformation

【目的】

産学が連携して人材と知の循環を促進しつつ、実践的かつ広く深い学びを追求し、学生も社会人も学び続けチャレンジし続ける社会の実現と、未来を拓く人材の各界への輩出のため、その中心的役割を担う**実務家教員を育成**する。

大学教育イノベーションを先導する実務家教員を育成

Q. 産学連携教育イノベーターとは？

A. 産業界の知見と教育実践力を併せ持つ、ハイブリッド人材

実務経験を学習可能な知に転換し、プロの教育力（教え方＝学ばせ方）を獲得

学びと社会をつないで学生の心に火を点け、社会人の学び直しにも貢献

ガラパゴス化した人材育成を変革し、日本を元気にする主役＝産学連携教育イノベーター

【育成する人材像】

教育者

学びと社会をつなぎ学生の大学教育への動機付けを高め、社会人をリカレント教育へ惹き付ける

先導者

実務経験に基づいた実践知と、これに関連する理論・方法論など普遍的な学術知とをブリッジし、両者の対話・循環による相乗効果を目指す

変革者

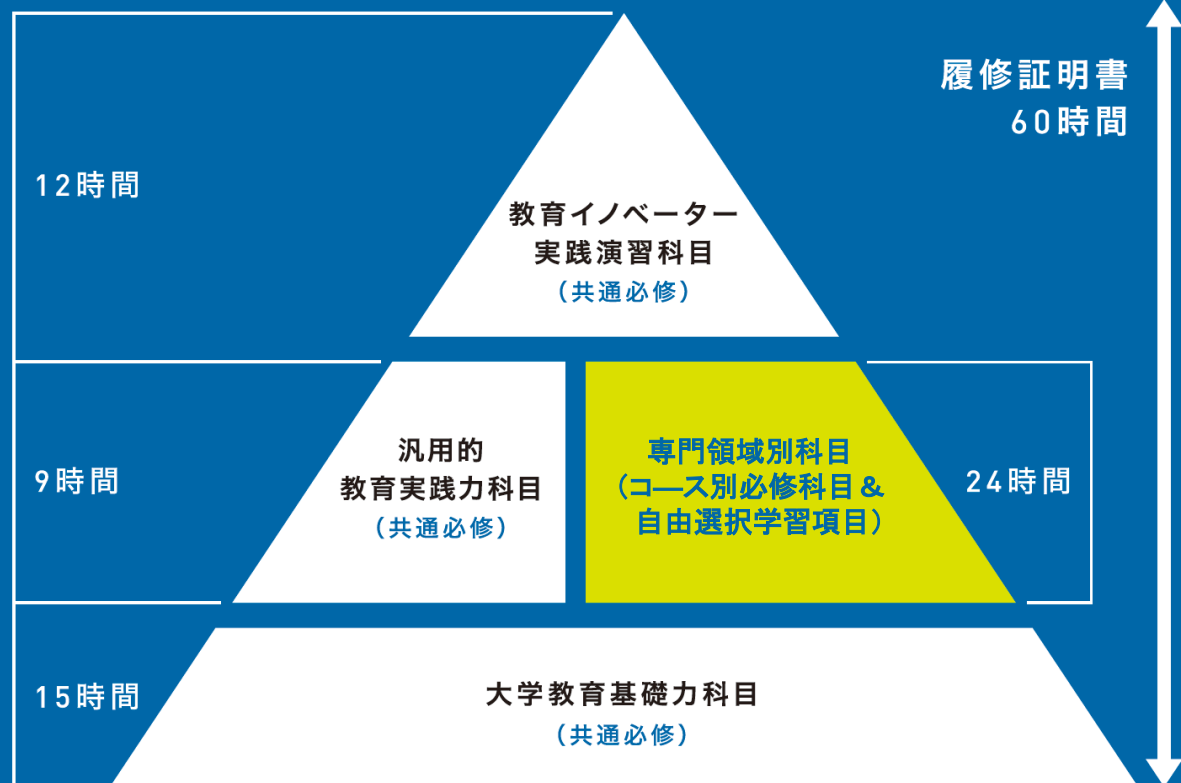
海外の先進的知見を採り入れつつ、学生・受講者が学ぶことに焦点を置いて学習活動を効果的に促進し、学習成果の獲得・向上を実現する教育をデザインし実践できる

創造と変革を先導する産学循環型人材育成システム（代表校：東北大学）【中核拠点】

履修証明プログラム「産学連携教育イノベーター育成プログラム」（AIBET）

【科目構成と履修構造】

インストラクショナルデザイン(ID)による研修設計



「専門領域別科目」は、右記の4コースよりいずれかを選択します

1

東北大学

産学連携リベラルアーツ教育力育成コース

産学連携によるリベラルアーツ教育や
プロジェクト型学習を担う実務家教員を育成

2

熊本大学

インストラクショナルデザイン指導力育成コース

学習成果のエビデンスに基づく
効果的な教育実践を産学に普及できる実務家教員を育成

3

大阪公立大学

アントレプレナーシップ教育力育成コース

起業や新規事業開始に必要な能力・思考力を
備えた人材を輩出できる実務家教員を育成

4

立教大学

リーダーシップ開発力育成コース

ビジネス・リーダーシップを体験的・段階的に身に付けさせる
リーダーシップ教育を普及できる実務家教員を育成

創造と変革を先導する産学循環型人材育成システム（代表校：東北大学）【中核拠点】

履修証明プログラム「産学連携教育イノベーター育成プログラム」(AIBET)

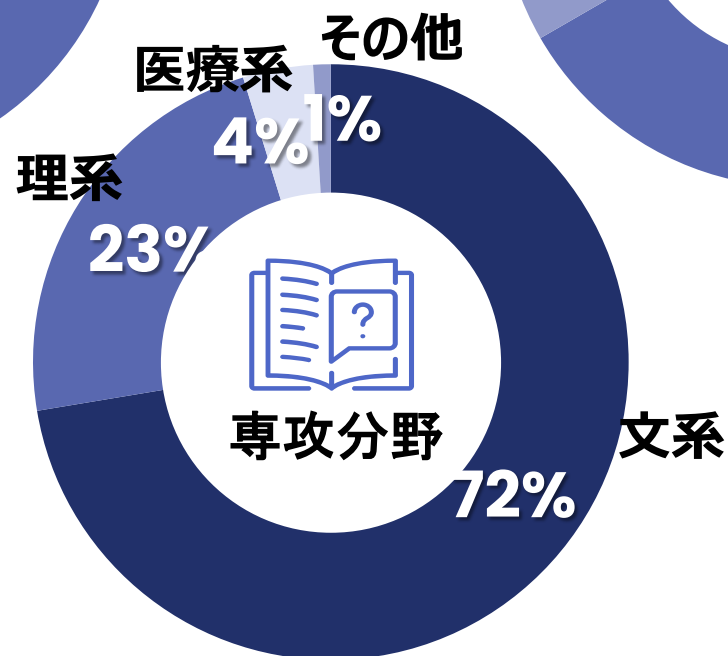
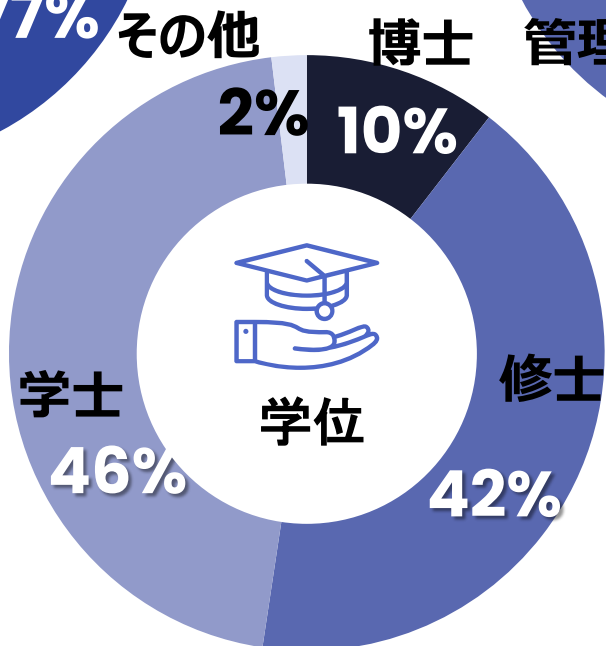
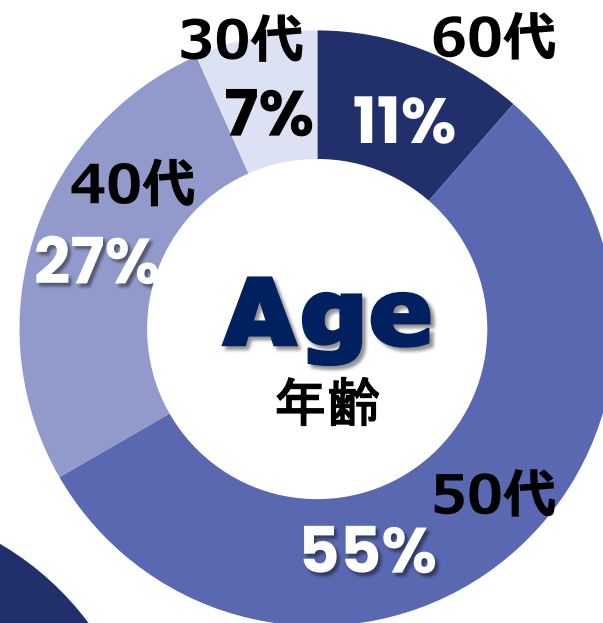
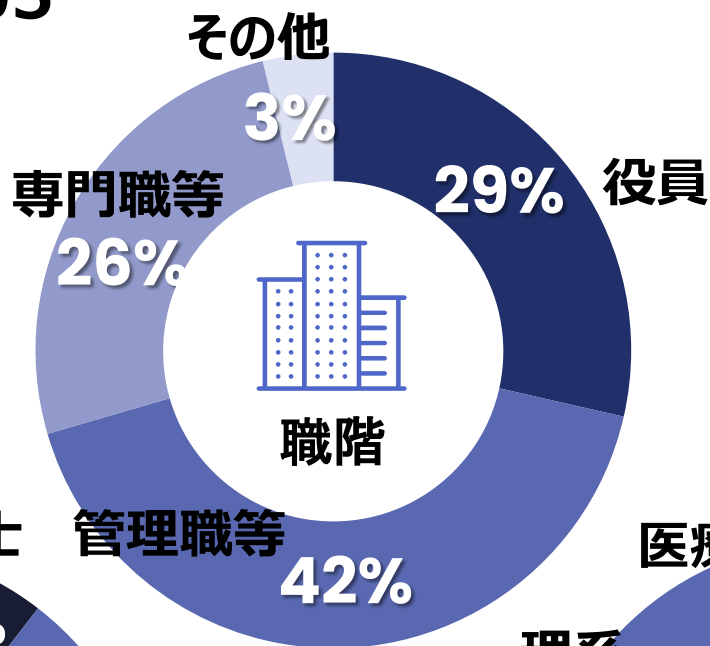
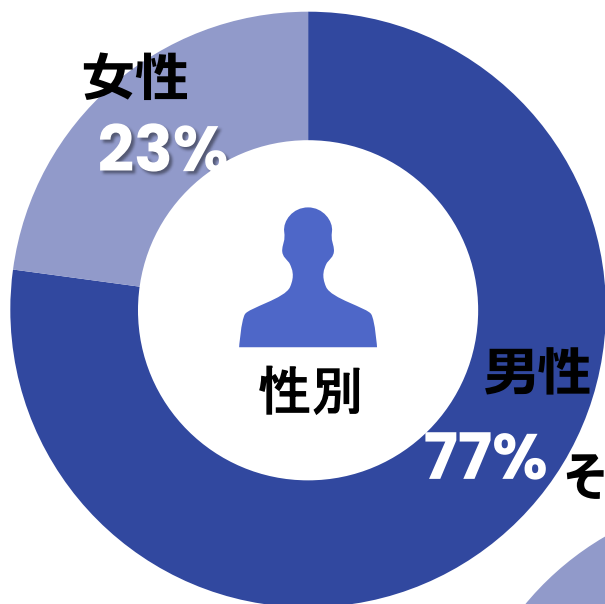
【プログラム修了者数】

| コース | 第一期 2020 | 第二期 2021 | 第三期 2022 | 第四期 2023 (見込) |
|------------------------------------|-------------|-------------|-------------|------------------|
| 産学連携リベラルアーツ教育力育成コース (東北大学提供) | 35 | 29 | 33 | |
| インストラクショナルデザイン指導力育成コース (熊本大学提供) | 13 | 21 | 19 | |
| アントレプレナーシップ教育力育成コース (大阪公立大学提供) | | 22 | 16 | |
| リーダーシップ開発力育成コース (立教大学提供) | | 25 | 22 | |
| 計 | 48 | 97 | 90 | 100 ↑ |

創造と変革を先導する産学循環型人材育成システム（代表校：東北大学）【中核拠点】

履修証明プログラム「産学連携教育イノベーター育成プログラム」（AIBET）

【2023年度 受講者属性】n=105



履修証明プログラム「産学連携教育イノベーター育成プログラム」（AIBET）

【プログラム受講による教育観・価値観や行動の変化（2022年度）】



LAコース修了者

漠然と教育に対する関心がある程度だった自身の**問題意識が、様々な学修や議論を通じて体系化し、明確化されていく実感がありました。**

過去を省察して、未来に繋げるための大人の学びに対する**気付きを得ることができました。主体は学生で、動機付けに力点を置くことが重要だと理解して行動することができるようになった。**



IDコース修了者



EPコース修了者

一言で言えば、**自らアントレプレナーになりたいと強く考えるようになったこと**です。今後の私の行動に現れることと思います。

「産学連携」の意味するところは、実務家教員として何か授業をするということに加え、**未来の社会をよりよいものにするために、その懸け橋となるという視点を持つ必要性を感じたのは、自分自身の大きな変化**です。



LDコース修了者

履修証明プログラム「産学連携教育イノベーター育成プログラム」

【達成状況】

- 毎年度、目標（80%）を上回る修了者数を輩出（85%～99%）
- 毎年度、目標（80%）を上回る受講満足度（87～91%）
- 4科目・修了時に行う受講者アンケート、修了者インタビュー等結果を活用し、毎年プログラムを改善

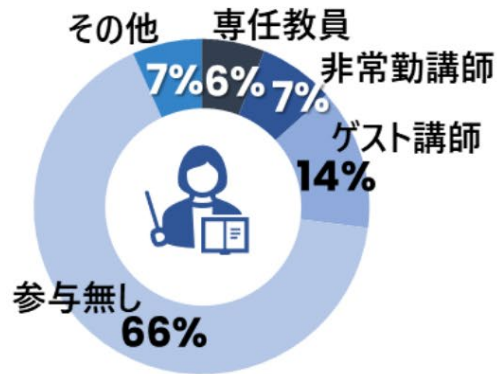
【課題】

- 長期間にわたるオンラインでの研修の質を担保するためには、受講者の学習進捗に対し、継続的な支援をきめ細やかに行う必要があり、運営面での工夫が求められる
- 本事業の成果として修了者が大学教員として採用されることが期待されるが、教員公募においては、教育力の評価だけでなく、研究業績や学位も重視されるため、採用に結び付くことは容易ではない

【研修プログラムの実施と質保証】

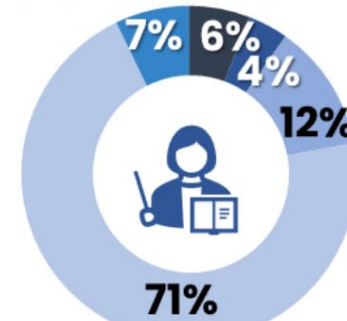
- ・実務家教員育成研修プログラム（4プログラム）共通の評価指標の開発と研修プログラム評価報告書の公表

回答者属性：現在の高等教育への参与状況

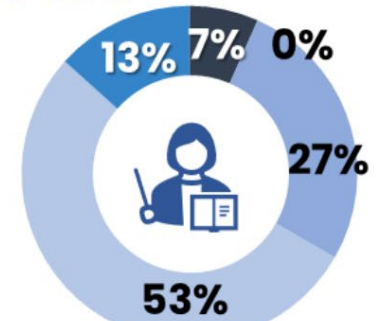


【4プログラム全体】

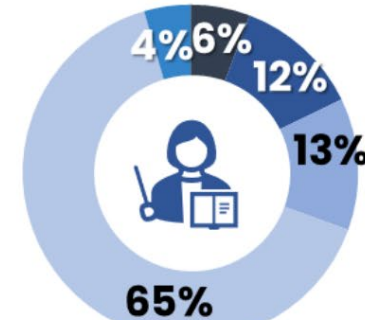
| | 専任教員 | 非常勤講師 | ゲスト講師 | 参与無し | その他 | 合計 |
|----|------|-------|-------|------|-----|-----|
| 東 | 9 | 6 | 19 | 109 | 11 | 154 |
| 名 | 1 | 0 | 4 | 8 | 2 | 15 |
| 社 | 9 | 19 | 20 | 102 | 7 | 157 |
| 舞 | 2 | 0 | 4 | 9 | 3 | 18 |
| 合計 | 21 | 25 | 47 | 228 | 23 | 344 |



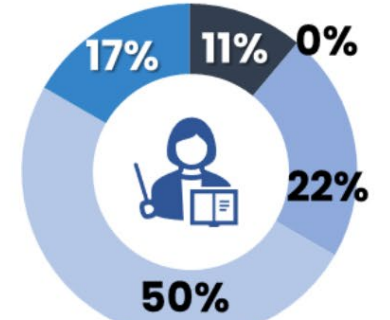
【産学連携教育イノベーター育成プログラム】
代表校：東北大学



【進化型実務家教員養成プログラム】
代表校：名古屋市立大学



【実務家教員養成課程】
代表校：社会構想大学院大学



【実務家教員育成研修プログラム】
代表校：舞鶴高専

》 文部科学省「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」

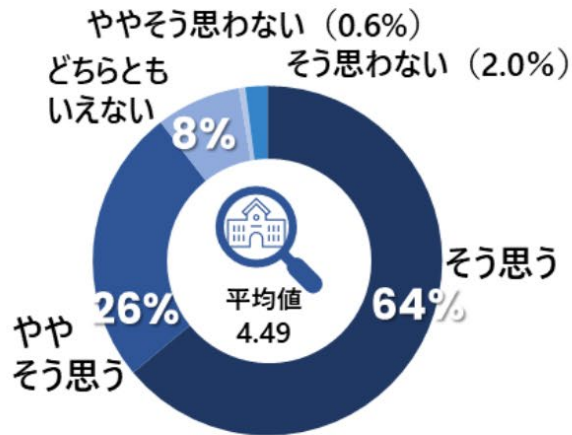
実務家教員育成研修プログラム
 実施4 拠点統一指標による研修プログラム評価報告書

2023年7月1日

文部科学省「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」運営拠点
 代表校（事務局）：東北大学 高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター

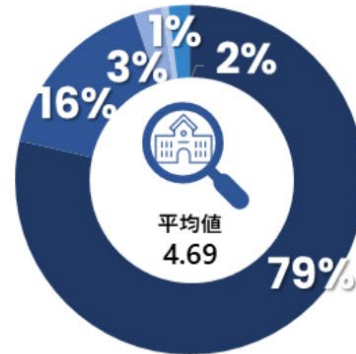
【研修プログラムの実施と質保証】

⑫受講により、高等教育に対して関心が向くようになった

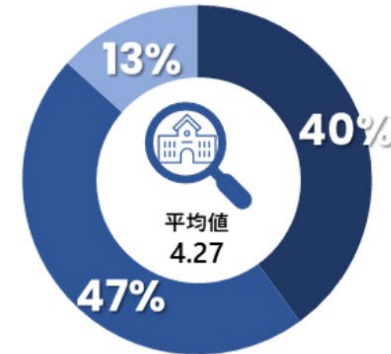


【4プログラム全体】

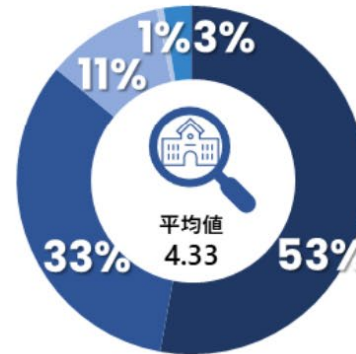
| | 思わない | どちらとも | そう思う | 合計 |
|----|------|-------|------|----|
| 東 | 3 | 1 | 4 | 25 |
| 名 | 0 | 0 | 2 | 7 |
| 社 | 4 | 1 | 17 | 52 |
| 舞 | 0 | 0 | 4 | 4 |
| 合計 | 7 | 2 | 27 | 88 |



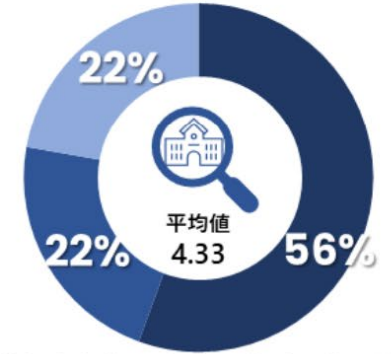
【産学連携教育イノベーター育成プログラム】
代表校：東北大学



【進化型実務家教員養成プログラム】
代表校：名古屋市立大学



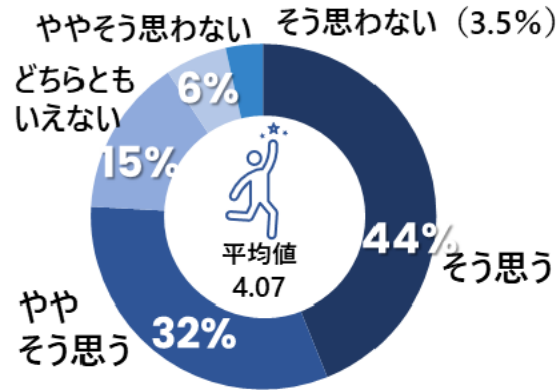
【実務家教員養成課程】
代表校：社会構想大学院大学



【実務家教員育成研修プログラム】
代表校：舞鶴高専

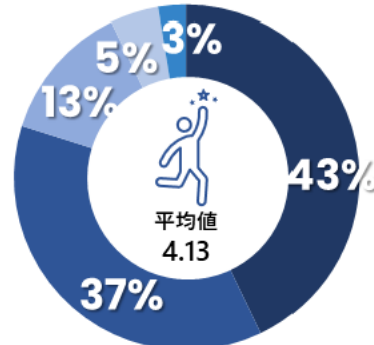
【研修プログラムの実施と質保証】

⑳ 研修プログラムで学んだ知識やスキルには、現在の職場においても活用できるものがあった

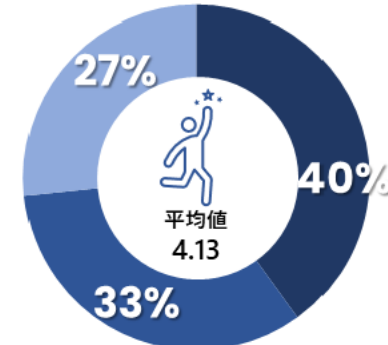


【4プログラム全体】

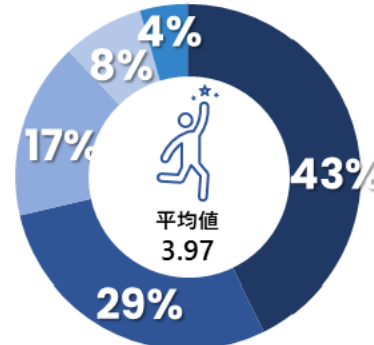
| | 思わない | どちらとも | そう思う | 合計 |
|----|------|-------|------|-----|
| 東 | 4 | 7 | 20 | 57 |
| 名 | 0 | 0 | 4 | 5 |
| 社 | 7 | 12 | 26 | 45 |
| 舞 | 1 | 1 | 1 | 3 |
| 合計 | 12 | 20 | 51 | 110 |



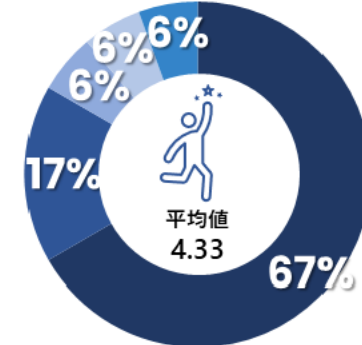
【産学連携教育イノベーター育成プログラム】
 代表校：東北大学



【進化型実務家教員養成プログラム】
 代表校：名古屋市立大学



【実務家教員養成課程】
 代表校：社会構想大学院大学



【実務家教員育成研修プログラム】
 代表校：舞鶴高専

【大学等への人材の輩出】

● 大学等と実務家教員のためのマッチングサポート（(社)教育人材開発機構と協働）

実務家教員育成研修プログラム受講者・修了者データベース

大学教育力を身に着けるための研修プログラム「実務家教員育成研修プログラム」の受講者・修了者と、大学等（大学、短期大学、高等専門学校、専門職大学、専門学校など）高等教育機関とのマッチングを支援するサイト



<https://matching-jitsumuka.jp/>

求人側：大学等側

| | |
|----------------------------|-------------------------------|
| <p>Point 01 求める人材を検索</p> | <p>Point 02 気になる人材に直接オファー</p> |
| <p>Point 03 貴学の公募情報を配信</p> | <p>Point 04 ご利用は完全無料</p> |

登録者数（2023/12/12時点）

| | 求職側： 受講者・修了者 （名） | 求人側：大学等 （機関数） | 求人情報掲載数 （件） | 求職者の求人閲覧数 （件） |
|------|------------------------|------------------|----------------|------------------|
| 2021 | 330 | 32 | 31 | 786 |
| 2022 | 330 | 37 | 36 | 259 |
| 2023 | 559 | 51 | 123 | 930 |

【後継人材育成と大学等への寄与】



● 東北大学が提供する「教育FDコンテンツ」

産学連携教育イノベーター育成プログラム「大学教育基礎力科目」において提供している動画コンテンツを、無償にて、全国の大学等へ教育FDコンテンツとして提供
2021年秋 提供開始。11コンテンツ（内、4項目：英語スライド・字幕付）

利用申請はこちらから

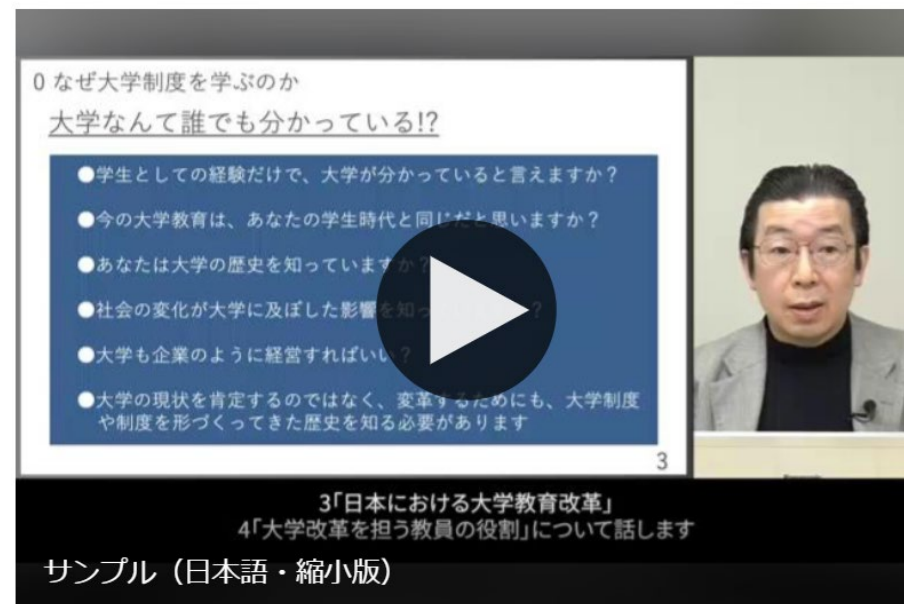
<https://jitsumuka.jp/fdcontents/>

<利用機関数>

| 学校種 | 2021 | 2022 | 2023 12/12時点 |
|-----------|-----------|-----------|-----------------|
| 国立 | 10 | 20 | 13 |
| 公立 | 1 | 6 | 3 |
| 私立 | 41 | 67 | 70 |
| 高等専門学校 | 0 | 0 | 1 |
| 専門学校 | 1 | 0 | 1 |
| その他 | 2 | 3 | 2 |
| 合計 | 54 | 96 | 90 |

<受講対象者数>

| | | | |
|---|-------|-------|--------|
| 計 | 3,356 | 8,266 | 11,126 |
|---|-------|-------|--------|



【後継人材育成と大学等への寄与】

● 実務家教員等育成のための研修講師養成プログラム

- 2022年度より当プログラムの提供開始
- AIBETを活用した20時間の課程をすべて受講し、修了した際に受講証明書を発行

プログラムの内容

現在の実務家教員の多様な在り方に鑑み、実務家教員を含む大学教員に共通に必要なとされる教育実践力（汎用的な専門性）を高めるカリキュラムを持つ履修証明プログラム「産学連携教育イノベーター育成プログラム（AIBET）」を活用し、実務家教員を含む大学教員のための研修を担う講師を養成します。本プログラムでは、上記目標を達成するために、受講者は次の活動に取り組みます。

受講者が取り組む3つの活動

※本プログラムは、文部科学省「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」の一環として提供されます。

1 動画視聴による学習とディスカッション

実務家教員を取り巻く政策や課題について講演動画等により学習、プログラム講師とのQ&Aを実施



実務家教員養成に関する理解

2 AIBETの聴講と参与観察

AIBET LAコースの聴講や演習への陪席、受講者の学びの様子などを観察し考察を深める



プログラムと受講生に関する理解

3 レポート作成

実務家教員養成を取り巻く状況、課題、それらに対する対応等を含むレポートを成果物として作成



実務家教員養成の課題と対応策の提案

① 文部科学省「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」及び同事業における実務家教員育成研修プログラムの一つであるAIBET並びに関連政策の動向に関する理解とディスカッション

② 研修実施側の視点に立ったAIBETの参与観察的受講

③ 実務家教員養成における課題と対応策等に関するレポートの提出

研修項目

| | |
|----|--|
| 1 | 本事業・本プログラムに関する説明、講演動画の視聴 |
| 2 | AIBET全体オリエンテーションの聴講 |
| 3 | 講師養成プログラムオリエンテーション・Q&Aセッション |
| 4 | AIBET大学教育基礎力科目の聴講・受講者掲示板の観察 |
| 5 | 講師養成プログラム・ピアディスカッション① ^{※4} |
| 6 | AIBET汎用的教育実践力科目「研究指導演習」の聴講 ^{※1} |
| 7 | 講師養成プログラム・ピアディスカッション② ^{※4} |
| 8 | AIBET専門領域別科目LAコース学習項目3「産学連携教育論」・4「教育質保証論」の聴講 ^{※3} |
| 9 | AIBET専門領域別科目LAコース学習項目6演習の聴講 |
| 10 | 講師養成プログラム・ピアディスカッション③ ^{※4} |
| 11 | AIBET教育イノベーター実践演習科目 成果発表会の聴講 |
| 12 | AIBET講師とのディスカッション |
| 13 | レポート提出 |

補助期間終了後について

- 国の補助事業としての本事業は、2024年3月末にて終了
- 2024年度以降は、本事業を実施する各大学にて、それぞれの事情に応じた取組を実施
 - ・東北大学 = 企業との協業によるキャリア教育プログラムの創設と研修プログラムの併設
 - ・熊本大学 = 東北大学の構想によるプログラムへの参画
 - ・大阪公立大学 = 履修証明プログラムの継続実施
 - ・立教大学 = リーダーシップ開発力育成コースのコンテンツについて、立教大学が提供する社会人プログラムの一部として活用して実施（検討中）

企業との協業によるキャリア教育プログラムの創設と研修プログラムの併設（案）

